

分枝性に優れる、矮性・八重咲き品種。

< 植物名 >

カンパニュラ
ブル ボール

水やり

乾燥気味を好み、土の表面が乾いた頃に水やりをする。

置き場所

日当たりが良く、涼やかな場所を好む。夏は半日陰などで育てる。

用土肥料

排水が良く、中性～弱アルカリ性の土壌を好む。多肥は避け元肥のみ施す。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

種まき 株分け 挿し木。

冬越し

特記事項なし。

使い方 鉢植え、花壇

学名 Campanula

英名

属名 ホタルブクロ

科名 キキョウ

性状(分類) 多年草

原産地

花の色 淡紫

開花期 春～初夏

購入時期

草丈

ID 96

季節 春 夏

JFコード 40761



冬越しと置き場所

日当たりと排水が良く、中性から弱アルカリ性の土壌を好む。カンパニュラは種類によって性質も様々だが、一般的には涼涼を好み、夏は半日陰などで育てる。

その他の解説

多肥を避け、元肥のみ施す。

特徴1

乾燥気味を好み、土の表面が乾いた頃に水やりする。

特徴2

カルパティカ 'ブルーボール' は、八重咲きの矮性品種で、分枝性に優れ、エレガントな雰囲気がある魅力。属名は花の形にちなんで、ラテン語の '鐘-campana' を元に付けられたそう。カンパニュラはヨーロッパでは古くから親しまれてきた重要な花で、この属には約250種もが存在するといわれる。性質も様々だが、一般的には涼しさと乾燥気味を好み、耐寒性は有るものと無いものがある。